

## 介護保険用封筒に広告を掲載しませんか

市では、地域経済の活性化や財源の確保等を目的に有料広告事業を実施しています。新年度の介護保険用封筒に掲載する有料広告を募集します。

**広告媒体** 介護保険用の長形3号封筒2種類

- ①主として認定結果通知や支給決定通知に使用
- ②主として更新案内通知、支給決定通知、保険料督促に使用



封筒裏面

**募集期間** 3月21日(木)まで(必着)

**申込** 次の書類を直接又は郵送で企画課(市役所3階)に提出  
 ・有料広告掲載申込書(企画課で配布するもの又は市ホームページからダウンロードしたもの)

- ・広告の原稿(電子データ)
- ・申込者の事業内容等が分かる書類
- ・納税証明書(市外の人が申し込む場合)

**郵送先**

〒367-8501  
 本庄市本庄3-5-3  
 本庄市役所企画課

**注意事項**

- ・内容によっては掲載できない場合があります。
- ・応募多数の場合は抽選となります。

※詳しくは「本庄市有料広告事業取扱要綱」(企画課又は市のホームページから閲覧できます。)をご覧ください。

- ・**掲載期間** 介護いきがい課が使用を終えるまでの期間で、6月から1年程度
- ・**掲載位置** 封筒裏面
- ・**募集枠数** 各4枠
- ・**枠の大きさ(1枠当たり)** おおむね縦30mm×横85mm
- ・**刷色** 単色(黒)
- ・**印刷枚数** 各15,000枚
- ・**広告料(1枠当たり)** 各15,000円

★企画課 ☎1157

### 軽自動車・バイク・農耕用トラクターなどの 廃車手続きはお早めに

乗らなくなったバイクなどは、4月1日(月)までに廃車手続きをしないと平成25年度も課税対象となります。盗難や譲渡の場合も、届け出がないと引き続き課税されます。なお、盗難の場合は警察署へ届け出をした後、所定の場所で手続きをしてください。

車両の種類	廃車手続き
原動機付自転車(125cc以下)、小型特殊自動車(農耕用・その他)	<b>受付</b> 課税課(市役所1階)・市民福祉課(総合支所1階) <b>用意</b> ナンバープレート、標識交付証明書、印鑑
二輪の軽自動車・小型自動車(125ccを超過するもの)	<b>受付</b> 熊谷自動車検査登録事務所(☎050-5540-2027) <b>用意</b> ナンバープレート、車検証、印鑑
軽自動車(3輪・4輪)	<b>受付</b> 軽自動車検査協会埼玉事務所熊谷支所(☎048-574-1662) <b>用意</b> ナンバープレート、車検証、印鑑

★課税課 ☎1122、市民福祉課 ☎1331 (内線321)

### 週末よしもと本庄お笑い祭り

**日時** 5月3日(祝) 午後2時開場 午後2時30分開演  
**会場** 市民文化会館  
**出演** 中川家、佐久間一行、アジアン、ハイキングウォーキング、もう中学生、フルーツポンチ、トレンディエンジェル



中川家 佐久間一行 アジアン ハイキングウォーキング

**料金** (全席指定) 前売3,500円 当日4,000円  
 ※チケットは3月9日(土)から市民文化会館及び各プレイガイドで販売します。 ★市民文化会館 ☎2841

### ◇◆空間放射線量・放射性物質 測定結果のお知らせ◆◇

#### — 市内の空間放射線量測定結果 —

◎小学校校庭の測定結果(測定日: 1月16・17日、2月13・14日)

測定値は、0.038～0.126μSv/h(マイクロシーベルト/時間)でした。

なお、測定値には自然から受ける放射線量が含まれています。測定値は、計測の時間帯や天候等に影響を受けることがあるため、あくまでも参考の数値となります。

★自治防災課 ☎1184

#### — 市立小中学校・市立保育所の 給食等放射性物質測定結果 —

2月第2週分(2月2日～2月8日)、2月第3週分(2月9日～15日)、の放射性ヨウ素及び放射性セシウムは不検出でした。

★教育総務課 ☎1182、子育て支援課 ☎1128、本庄上里学校給食センター ☎2621

#### — 農畜産物の放射性物質測定結果 —

埼玉県では、農畜産物等の放射性物質調査を実施しています。市内で採取したチンゲンサイ、レタス、ミニトマト(判明日1月31日)、原乳(判明日1月30日・2月14日)、ネギ、キュウリ(判明日2月14日)の放射性セシウムは、全て基準値を下回りました。

★農政課 ☎1177

「市長への手紙」の回答は、市ホームページ「市長の部屋」で公開しています

一部ですが、「広報ほんじょう」でも要約してお知らせします

★秘書広報課 ☎1155

## 健康寿命の向上策

**Q** 日本国民の寿命は長いものの、不健康な状態が長ければ行政が負担する医療費は莫大なものになります。またそれ以上に、周囲の人の負担も大きなものになります。

一般に「健康体操」に類する運動の奨励がなされ、実施もされていますが、市民の健康寿命の向上を目的とした「ユニークな取り組み」を市が率先して推進することを提案します。

具体的には、ダンスなど、頭脳と身体を活性化させる活動の指導者を民間より募集し、市民活動として位置づけ、市で助成したらよいと思います。

**A** 本庄市では健康寿命を延ばすための取り組みを介護予防事業として行っています。

簡単な体操や頭の体操等を楽しく行い、転倒や認知症を防いで、いつまでも自分らしくいきいきと過ごしていけることを目的に、市内3か所で「いきいき教室」を開催しております。

また、市民ボランティアからなる学習サポーター（学習を支援する人）に協力をいただき、脳の活性化を図り、認知症予防に効果のあると言われる「くもん式プログラム」を活用した「脳の健康教室」を行っています。

さらに、住み慣れた地域で、近所の人や仲間と日常生活に必要な筋力やバランス等の維持を図ることを目的に、「筋力アップ教室」を行っています。

健康寿命を延ばすために頭脳と身体面の活性化を図ることは重要であり、その方法の一つとしてダンスも有効なものと思いますので、今後の健康づくり施策を進める上で参考にさせていただきたいと思います。

「いきいき教室」の様子



## 「笑う盾持人物埴輪」がパリの「笑いの日本美術史」展に出展することについて

**Q** 「笑う盾持人物埴輪」がパリの「笑いの日本美術史」展に出展との事、おめでとうございます。

人を信じ話し合い、助け合い、汗を流して成果をあげ共に喜び合う、これが「笑う盾持人物埴輪」の本物の古代人のメッセージであり、叫びであると思います。

ここでわたしの心からの「笑う盾持人物埴輪」のスローガンを贈呈いたしますので本庄市の発展と推進に使ってください。

「笑う埴輪は 世界の絆」

**A** 原始～古代の本庄に思いを馳せながら、「笑う盾持人物埴輪」についての意義と貴重なご提言を頂戴したことに感謝申し上げます。現在、この埴輪はフランスのパリ日本文化会館で展示準備のため、歴史民俗資料館から搬出されておりますが、パリでの展示が終了し、再び本庄市で展示いたします際には、貴重なご提言を参考にさせていただきながら、この素晴らしい、「笑う盾持人物埴輪」を市の内外に紹介して参りたいと考えています。（※埴輪はパリから帰国し、1月18日から25日まで市役所市民ホールで展示されました。現在複製品を作成中ですが、3月下旬には歴史民俗資料館で展示される予定です。）

## 「市長への手紙」随時受付中です！

**郵便** 無料で郵送できる専用の用紙が市役所や総合支所、図書館、公民館などにあります。（普通の用紙でも大丈夫ですが、「市長への手紙」と書いてください。）

**電子メール** 市ホームページの「市長の部屋」にアクセスし、フォームにしたがって入力、送信してください。